

◆離島活性化交付金等事業計画に記載された事業等のうち、平成29年度に実施するもの

様式1

都道府県名	対象指定地域数:2 対象離島数:2	佐渡島地域:佐渡島 粟島地域:粟島
新潟県		

対象指定地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める事業等 (別紙1参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、平成29年度に実施する事業等の内容
佐渡島	5年 (H25~29)	佐渡島	佐渡市	C	佐渡市	H25~29	水産業の振興に関する事業 『資源の適正な管理や効率的な利用、藻場の回復による生産力の向上のための漁場造成や栽培漁業等を推進。』	島内18漁業集落に対し、漁場の生産力向上に関する取組や、漁場の再生に関する実践的な取組、新規就業者の漁船等リースに係る経費を支援
		佐渡島	佐渡市	D	佐渡市 その他の者 (協議会)	H25~29	産業の活性化に関する事業 『島内産業の育成を図るため、移出品に係る海上輸送コストの負担軽減に取り組む。』 『販売促進、付加価値の向上、6次産業化、地産地消の推進などにより、産業の振興に取り組む。』	戦略産品(原木、酒・水、産業機械及び水産加工品を離島活性化交付金にて、米、野菜、果物、鳥獣類(牛、豚)及び魚介類を地域社会維持推進交付金)の島外出荷に係る海上輸送コスト支援、原材料等の移入コスト支援
		佐渡島	佐渡市	E	その他の者 (医療機関)	H25~29	医療に関する事業 『へき地医療拠点病院(佐渡市立両津病院、佐渡総合病院)、へき地診療所(新穂田野沢診療所)、へき地患者輸送車(佐渡市立相川病院)の運営』	市立両津病院、佐渡総合病院による無医地区への医療の提供と地域住民の健康管理、新穂田野沢診療所の運営や市立相川病院によるへき地患者輸送車の運営を支援
		佐渡島	佐渡市	H	佐渡市 その他の者 (協議会)	H25~29	交流の促進に関する事業 『観光資源等の整備・活用、体験交流プランの開発、観光イベントの活用、情報発信、定住促進の取組みなどにより、交流の促進に取り組む。』	外国人を含む観光客の受入れ体制の整備、観光PR事業、スポーツイベントの開催、世界農業遺産(ジラス)認定地域間の交流事業、佐渡金銀山及び佐渡ジオパークのPR、両津港開港150周年記念事業、介護予防事業をツールとしたモニターツアーの実施
		佐渡島	佐渡市	I	佐渡市	H25~29	防災対策に関する事業 『地域ハザードマップの作成や看板、避難路の整備、避難所等の見直しを進め、市民の避難態勢の再構築を図る。』 『エネルギーの地産地消を実践できるような再生可能エネルギーの活用を促進する。』	避難路の整備、地域防災計画上の避難所に指定されている公民館施設の修繕・改修
		佐渡島	佐渡市	J	佐渡市	H25~29	定住の促進に関する事業 『関連団体等と連携し、生活基盤となる雇用情報など定住情報の一元化と多様なメディアを活用した効果的な情報の発信を図り、特に現役世代の佐渡への移住・定住を支援する。』 『空き家等を活用した受け入れを促進し、受け皿となる地域の理解と協力のもとに、安心して定住できる良好な環境づくりに努める。』 『移住者による新規就農を促すことにより、農地の有効活用と定住の促進を図る。』	将来のUターン者数の増加を目的に、子どもを対象とした郷土愛の醸成、定住情報誌の発行や田舎暮らし専門誌への定住情報掲載により情報を発信、モニターツアーなど移住者の誘導施策の実施、佐渡暮らし体験住宅の整備
粟島	5年 (H25~29)	粟島	粟島浦村	C	粟島浦村	H29	漁業の再生に関する事業 『漁港の整備、漁礁の設置等の基盤整備を行い、漁家経営の安定化を図る。』	漁港の整備、漁礁の設置等
		粟島	粟島浦村	D	その他の者 (協議会)	H25~29	産業の活性化に関する事業 『島内産業の育成を図るため、移出品に係る海上輸送コストの負担軽減に取り組む。』 『特産品、粟島ブランドの開発などにより、産業の振興に取り組む。』	戦略産品の移出に係る費用の支援、直売所の運営、特産品の開発 等
		粟島	粟島浦村	D	その他の者 (協議会)	H27~29	産業の活性化に関する事業 『島内産業の育成を図るため、移入品に係る海上輸送コストの負担軽減に取り組む。』	戦略産品の移入に係る費用の支援
		粟島	粟島浦村	E	粟島浦村 その他の者 (医療機関)	H25~29	医療に関する事業 『粟島へき地出張診療所(医療機器の購入)、粟島へき地出張診療所の運営、離島歯科診療所の運営』	粟島へき地出張診療所の運営、施設の維持管理、離島歯科診療所の運営(受益対象者数:350人程度)
		粟島	粟島浦村	F	粟島浦村	H25~29	妊婦の通院又は入院への助成に関する事業 『粟島に居住する妊婦の健診・分娩にかかる交通費、宿泊費の支援』	妊婦の健診・分娩時にかかる交通費、宿泊費の支援(2人の予定)
		粟島	粟島浦村	G	粟島浦村	H25~29	高校生修学支援に関する事業 『本土における高校生への修学に係る居住費の支援』	本土における高校生の居住費の支援(2人の予定)
		粟島	粟島浦村	H	粟島浦村 その他の者 (観光協会等)	H25~29	交流の促進に関する事業 『島暮らし体験、移住体験プログラムの拡大、メディアを通じた積極的な情報発信、様々な交流イベントの取組みなどにより、交流の促進に取り組む。』 『粟島版DMOの設立支援に取り組む。』	エコツアーのメニュー開発、ホームページでの情報発信、島びらきなどの交流イベントの実施 観光協会、自然体験学校を統合した、粟島版DMOの設立を目指す。 粟島ホースパークに馬について専門的な知識を有する人材を定期的に招聘し、村が雇用した者に対する指導や、馬に対する調教を行う。
		粟島	粟島浦村	H	粟島浦村	H27~29	交流の促進に関する事業 『しおかぜ留学に係る寄宿舎運営の支援に取り組む。』 『しおかぜ留学の魅力向上に取り組む。』	寄宿舎運営費用、留学生募集説明会に係る費用の支援、SNSを活用した情報発信 全国の島々で離島留学がさかんに実施される中、粟島の離島留学の魅力度を高めるため、インターネットによる学習塾事業を実施し、学力の伸び悩みを懸念する保護者の不安を解消し、選ばれる離島留学を目指す。 平成25年度の開始から5年目を迎えるしおかぜ留学について、外部専門家を起用して、制度の再構築を行い、教育資源を生かした観光地域づくりを目指す。
粟島	粟島浦村	I	粟島浦村	H29	防災対策に関する事業 『災害対策貯水槽整備を実施する。』	災害対策貯水層の整備 平成28年度に設置した貯水槽を有効に活用するため、既存の井戸に付随する貯水槽との間をパイプでつなぎ、井戸にかかる負担の軽減と、限りある水資源の有効活用を図る。		